

## 第2回肱川流域委員会でのご質問

- 1．基本高水の 1/100 規模 = 6,300m<sup>3</sup>/s の妥当性
- 2．河川整備の時間スケールと費用
- 3．山鳥坂ダム建設と鹿野川ダム改造による治水・利水・環境面の効果
- 4．流域の特定事業場の状況